

建設課

問 町道A01号線若草橋以南の整備状況は。

答 金井工区(南条小学校付近)は、現在も事業継続中であり、早期の完成を目指したい。

問 国道と役場の間に架かる64号橋架替工事の進捗状況は。

答 2年度では、道路拡幅に伴う埴科用水の交差点を改修した。今後、河川占用許可手続きや用地買収を進めたのち、順次拡幅工事を行う。

問 しなの鉄道鉄道軌道安全輸送設備等整備負担金の内容は。

答 しなの鉄道が9年度までに順次行う46両の車両更新について、沿線市町の出資割合に応じて、継続して負担する予定である。

社会文教常任委員会

妊娠・出産期の支援

委員長 滝沢幸映

住民環境課

問 防犯灯工事の状況は。

答 2年度は19区から40箇所の新設や改修要望があり、うち6区6箇所について対応した。

問 外国籍の方の住民登録状況は。

答 3月末現在、ブラジル124人、中国78人、ベトナム71人、フィリピン57人、タイ29人、その他95人の合計454人である。

問 河川水質調査における調査箇所数は。

答 5用水路、8河川の15箇所を年4回調査している。調査結果は広報さかきで公表している。

福祉健康課

問 生活困窮者等自立相談支援事業委託の状況は。

答 町社協に委託し、担当職員は2人である。2年度は延べ858件の相談があり、県やまいさば信州長野と連携して対応した。

問 更埴地域シルバー人材センターの受注内容と町内登録人数は。

答 民間事業所での草取りや清掃業務、公共分野での選挙立会人や宿直業務、一般家庭の草取りなどで、坂城町の登録人数は3月末現在、142人である。

問 産後ケア事業及び不妊・不育治療費助成事業の実績は。

答 産後ケア事業では、宿泊型が2人で11日、訪問型が1人で5日の利用があった。不妊治療は20人に助成をし、このうち8人が妊娠につながった。不育症治療の助成はなかった。

教育文化課

問 教育委員の活動内容は。

答 学校の設置管理や教科書の採択、教育課程編成に係る承認、児童生徒に関わることや教育方針を決定している。

問 GIGAスクール構想推進事業による端末等の整備状況は。

答 児童生徒、教職員全員に1人1台、計1186台を整備するとともに、高速で大容量の通信が可能な校内通信ネットワークの整備を行った。端末は各教室に整備した

充電保管庫で保管している。端末の持ち帰りについては、受験生である中学3年生から先行してできるようルール作りや準備を進めている。

問 文化センター予備耐震診断の結果は。

答 耐震診断を行うための事前診断であり、建物の概要、設計図等により、耐震補強工事が可能か調査した。調査の結果、耐震補強により長寿命化が図れることができると判断された。

問 埋蔵文化財発掘処理事業保存処理委託の委託先と内容は。

答 奈良県の元興寺文化財研究所に、青木下遺跡出土の金属製品の保存処理を委託した。同遺跡の



楽しいクラブ活動(坂城小学校)